

滑床山開き

〈愛媛森林管理署〉

四月二四日、当署管内の滑床山で山開きが行われました。滑床山は足摺宇和海国立公園の指定地域に含まれており、宇和島伊達藩、土佐藩、伊予吉田藩の三藩の境界として杭が立てられていたため、三本杭との呼び名で地域の人々やアウトドア愛好家にも親しまれています。

当日、午前の神事では、当署、四万十川森林ふれあい推進センターをはじめ、環境省土佐清水自然保護官事務所、愛媛県南予地方局、松野町長、松野町町議、松野町消防署、愛媛県警目黒派出所、滑床を守る会、松野南小学校の児童など様々な方々が出席し、厳かに神事が執り行われ、自然保護と利用者の安全を祈りました。

午後からは、松野南小学校の児童に森林ふれあい推進センターと合同で森林教室を行い、木の働きと間伐を行って森を健やかに育てることで環境を守る仕組みや、森の働きについて説明をしました。また、子どももの日にちなんで間伐を使って、鯉のぼりの浮き彫り作製しました。

その後、森林管理署での木の



松野南小学校の児童の皆様と



山開きの神事の様子

測定方法を説明し高学年の児童には小学校で学んだ三角比を用いて木の高さを求め、直径から木の材積の求め方とその必要性を説明しました。

今回の取り組みが子ども達にとって森林や木材を身近に感じることができるといい機会になってほしいと思います。